

トコジラミについて

～ 清潔・不潔に関係なく生息・繁殖します ～

トコジラミ被害が増加しています。

近年、海外旅行や訪日外国人の増加により、海外からトコジラミが持ち込まれるようになり被害が増加しています。

都市部では、多種多様な人が利用する宿泊施設を中心にあらゆる施設から被害が増加し、人や物の移動(服やカバン等にくっついて)で知らないうちにトコジラミを持ち込み、一般住宅からの相談も増加しています。



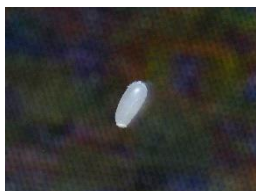
カバンのすき間のトコジラミ

トコジラミの特徴と生態

トコジラミに刺されると赤く腫れ、激しいかゆみに襲われます。防除もむずかしいやっかいな害虫

卵:1mmくらい

4匹とも幼虫:2~4mm



成虫:5~8mm

- 雄・雌・成虫・幼虫とも刺して吸血する。
- 昼間は通常、狭いすき間に潜み、夜間に現れて吸血する。
- 無吸血でも半年以上生きることがある。
- 1日に卵を 3~6 個産む。
- 卵は、5~11日で孵化する。
- 幼虫は 5 回脱皮して成虫になる。
- 成虫は約1年生きる。
- 住み場所には糞(血糞)が見られる。

殺虫剤の効かないトコジラミが広がっています。

スーパートコジラミ & ネットイトコジラミ

一般家庭で多く使用されるピレスロイド系殺虫剤(※)がきかないスーパートコジラミによる被害が増加しています。さらに、わが国で承認されているすべての殺虫剤が効かないネットイトコジラミの被害も確認されています。殺虫剤の効果がでない場合は、早急に駆除業者に相談しましょう。

(※) ピレスロイド系殺虫剤は、スプレー(エアゾール)・くん煙剤・粉剤など種類も多く、薬局などで広く販売されています。

トコジラミの駆除

室内でトコジラミが増えてしまうと、駆除することは困難です。トコジラミの特徴を知り、被害に気づいたら早期に対策を行いましょう。

トコジラミの駆除は簡単ではありません。駆除業者に依頼することをお勧めします。（駆除費用は高額になる場合があります。信頼できる業者数件で見積もりをしてもらい、納得の上で駆除依頼するようにしましょう。）

トコジラミの駆除は素人・家庭でどこまでできる？

ご自分で駆除されたい方は以下を参考にしてください。**効果が出ない時（2週間以内に激減・1か月以内に駆除できない）は、迷わず駆除業者に相談されることをお勧めします。**

次の3つを徹底的にやってみてください。清掃と整理整頓を前もって行ってから、殺虫剤による駆除を行うとより効果が期待できます。

① 掃除機で吸い取る・廃棄する・物理的に捕る。

● 部屋の掃除をすることでトコジラミの減少を図ります。

掃除機で吸い取ったゴミは、そのままにしないでビニール袋に入れて、しっかり結んで蓋をしてから捨てます。

（注）被害部屋で使用した掃除機をそのまま被害のない部屋においておくと、掃除機のすき間からトコジラミが出てきて被害が広がる場合があります。



被害部屋全体を念入りに掃除します。

● 廃棄できる備品等は、処分する。

発生が多い備品等は駆除処理するより廃棄した方が経費は安い場合がある。被害のある部屋のダンボールは必ず捨てる。トコジラミはダンボールが好きです。

● 物理的に捕る。

ねずみ駆除用粘着シートを寝室の壁際や布団・ベッドの周りに敷く。トコジラミが活動する夜に起きて粘着テープ等で徹底的に捕る。

※ 被害を広げないための大事なこと

被害発生場所から備品（シーツ・寝具類・掃除機・ほうき等）は持ち出さない。持ち出す場合は、ビニール袋に入れてしっかり封印してください。

② シーツなど寝具類・衣類などを熱処理

- 熱いお湯に漬ける。(熱変形や縮む物、色落ちする物は不向きです。)

衣類など 81℃以上のお湯に 5 分以上浸けます。卵も含めて駆除できます。

- アイロンをかける。(トコジラミが潰れて血がつくことがあるので注意をする。)

衣類やフトンなどの折り目や縫い目、ファスナー折り目部などの表面的な処理はアイロンがけをする方法もある。

- 熱風熱乾燥機に入れる。

大型熱乾燥機の場合は、熱乾燥機には衣類等は多量に入れないで20分以上処理します。処理した衣類などはビニール袋に入れて封印し、その都度取り出して使用する。

③ 殺虫剤による駆除

薬剤の選択は
重要です。

スーパートコジラミ（ピレスロイド系抵抗性トコジラミ）に対して有効な成分が入った薬剤を使用します。以下の有効成分が含まれている薬剤を使用しましょう。

(注)スーパートコジラミについては、P1 下段を参照してください。

- 有効成分：プロポクスル（カルバーメート系）含有の殺虫剤が効きます。
- 有効成分：メトキサジアゾン（オキサジアゾール系）含有の殺虫剤が効きます。
- 有効成分：有機リン系の殺虫剤が効きます。(スミチオン・サフロチン・DDVP など)

有効成分で「ネット検索」すると、何個かの殺虫剤がヒットします。

【殺虫剤の使い方】

殺虫剤をたくさん注入・散布すれば駆除できるわけではありません。適切に散布すれば多量発生宅でも少ない量で効果的な駆除が可能です。多量散布は健康への影響や経費がかさみ作業時間も長くなります。

注入・散布のポイントは

- トコジラミが多量に生息するすき間(糞の多い所・抜殻が多い所等)や吸血のために必ず通るすき間や場所に殺虫剤を注入・散布するのがポイントです。
- 寝室では、トコジラミが吸血のために必ず通るところ、つまり、人が寝るベッド・布団を囲むように立体的に注入・散布します。
- 椅子やソファの場合は暗い裏側・脚根元のすき間・背もたれなどの折り目・縫い目などです。
- 柱・壁・天井際・床隅などのすき間や周辺に薬剤を注入。



殺虫剤を柱のすき間に注入

(注)トコジラミの卵には、殺虫剤は効きません。

【トコジラミが潜んでいそうな場所】

- ・ベッド(フレーム、脚、ボード)の継ぎ目 ・マットレス(継ぎ目、ラベル)
- ・布団と床のすき間 ・じゅうたんやマット、カーペットの下 ・カーテン
- ・家具のすき間 ・床板と壁のすき間 ・床板と床板の間 ・畳と畳のすき間
- ・押入れ ・壁の額縁 ・本棚 ・ダンボール ・重ねている衣類の間 など